企画・制作
朝日新聞社メディアビジネス局 広告特集

甲南大学主催 業界・企業研究講座 in TOKYO

甲南大学は２月12、13日に東京・渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで「業界・企業研究講座 in TOKYO」を開催した。甲南大学のほか首都圏から成蹊大学、成城大学、武蔵大学、九州から北九州市立大学が参加。５大学 165 人（うち甲南大学 84人）の学生が、グループディスカッション演習や業界説明会などの充実したプログラムで、目前に控えた本格的な就活に向けて、貴重な２日間を過ごした。

業界説明会に参加した企業（50音順） キヤノンマーケティングジャパン／コーセー／ソニービジネスソリューション／大正製薬グループ／東急エージェンシー／東京海上日動火災保険／日本アクセス／パソナグループ／三井住友銀行／三井住友ファイナンス&リース

甲南大学「ネットワークキャンパス東京」
首都圏での就職活動や交流の場として、東京駅に直結するサピアタワー 10 階に開設

グループディスカッション

真剣な討論　本番の雰囲気つかむ

最初のプログラムはグループディスカッション（GD）演習。**三井住友ファイナンス&リース株式会社**人事部の野崎真人さんが、まず企業が採用試験でGDを行うそもそものねらいを解説。協調性と自己アピールのバランスなど極めて実践的な指導がなされた。演習は、1グループ7～8人で実施。他大学生間での議論という本番同様の雰囲気で、テーマに沿ってディスカッション。終了後は各大学のキャリアセンター職員らが、グループに対して講評した。席替え後にテーマを変えてスタートした2回目は、グループごとに結果発表が求められ、学生たちは制限時間内に意見をまとめようと懸命に取り組んだ。

各テーブルについたキャリアセンター職員らから、改善点などを聞く学生

GD演習では積極的な意見交換がなされた

「他大学の学生と意見を交換することで、自分にはない発想力に驚かされる一方、自身の強みも知ることができた。今後の就活では確かな軸を持って臨みたい」（甲南大・女性）、「時間配分の必要性など、今まで知らなかったGDの基本ルールを身につけられた。それをすでに知っていた学生も多く、さらに刺激になった」（武蔵大・男性）、「演習前は、〝人の意見を聞いてまとめられる〟と思っていた。しかし実際は何も話していない人に気づけず、人の意見をどう拾うかという課題が見えた」（成蹊大・女性）など、参加学生からは、いざ取り組んで初めて気づくような、実感のこもった感想が寄せられた。

学生20人と毎年参加する北九州市立大学キャリアセンターの見舘好隆准教授は「学内でもGDの練習はしていますが、うまくできたとしても本番は他大生同士。本番同様のGDができる場として非常に貴重な機会です。また、企業がGDで具体的にどこを見ているかといった情報を得られることも魅力。選抜で参加した学生たちは、今回学んだことを大学でしっかり伝えてもらいたい」と語った。

キャリアセンターから

学生一人ひとりに寄り添うサポートを

甲南大学
キャリアセンター所長
経営学部 教授
北居 明さん

今年で13回目となる本講座は、学生に業界と企業を知ってもらうこと、そして地域の違う他大学の学生との本番さながらのグループディスカッションを通して、自分の新しい面を知ることを目的としています。他大学の学生と友達になることはあっても、このような「真剣な場」で知り合う機会はほとんどありません。今後も交流を続け、積極的に就活の情報交換をしてもらいたいですね。本学のキャリアセンターではこうしたイベントを開催しながら、学生一人ひとりの就活状況を把握し、寄り添い、今後もサポートを行っていきます。

企業人事担当者による講演会・業界説明会（午前）

様々な企業・業界の理解深める

2日目。**キヤノンマーケティングジャパン株式会社**総務・人事本部の釘本健太郎さんから、「将来の自分の市場価値」を考えながら活動することの重要性や、コミュニケーションの大切さについて講演があり、その最後に「就活は学生の皆さんだけに与えられた特別なパスポート。ポジティブにこの機会を利用して、納得できる活動にしてください」とのエールが送られた。

続く業界説明会では、金融・商社・メーカーなど大手企業10社が参加。各企業の人事担当者がブースを構え、業界の仕組みや動向について説明した。50分間の業界の説明を5社まで聞けるようにスケジュールが組まれた。学生たちはメモを取りながら真剣に説明に聞き入っていた。参加企業の一つ、**株式会社日本アクセス**人事・総務部の内藤輝夫さんは、「当社はBtoBの企業のため、知らない学生も多い。しかしここに参加する学生は企業や業界を研究してすでに絞っている人も多く、意欲の高さを感じます。前年はこの講座に参加してくれた学生が2人、当社に内定しました」と語った。

活発な質問も目立った業界説明会

Time Schedule

2月12日(日)
- 13:30　開会式
- グループディスカッション　説明と実践
- 16:00　参加学生茶話会（情報交換会）
- 17:30　OB・OG 懇談会
- 19:30　1日目終了

2月13日(月)
- 9:00　企業人事担当者による講演会
- 10:00　業界説明会①
- 11:00　業界説明会②
- 12:00　昼食　企業人事担当者との懇親会
- 13:15　業界説明会③
- 14:10　業界説明会④
- 15:05　業界説明会⑤
- 16:00　閉会式

参加学生茶話会、OB・OG懇談会

仲間と情報交換、先輩からアドバイス

GDの後は、参加学生同士の情報交換会が行われた。GDで一緒になったメンバーと就活の状況や悩みをお互いに話したり、連絡先を交換したり、会場は活気に満ちていた。

その後、甲南大学の学生は、首都圏で活躍する卒業生との懇談会に参加。会場には、多彩な年代・業界・職種のOB・OGが17人集まり、学生たちの質問に答えながら仕事内容や自身の就活体験を語った。

富士通株式会社の竹村文善さんは「就職は人生の一つの選択。自分を見つめ直す機会ととらえて、やりたいことは何か、どう生きていきたいか、などの意識を持つことが大切です」と話した。

株式会社みずほ銀行の神崎直也さんは「時代とともに会社は変わり、自分の生き方も変わります。最初に思い描いたものと違ってきても、自分は何ができるかを見失わないことが大切。夢を描いて活動してください」と後輩にアドバイス。

何でも聞ける先輩の待つテーブルに、自然と輪ができた

学生時代にこの講座に参加したという**株式会社メタルワン**の金城ウイリアンさんは「自分が参加した時には、より多くの先輩に話を聞こうという意欲で臨みましたが、今回の参加学生をみると、積極性が少し足りないと感じた学生もいました。社会に出たら、日本だけでなく海外の人とも戦うぐらいの意識を持って積極的に仕事をしてください」と、後輩へ厳しくも温かいエールを送った。

昼食会・業界説明会（午後）

企業の人事担当者との貴重な時間

午前の業界説明会が終了した後は、各企業の人事担当者との昼食を兼ねた懇親会。企業ごとにテーブルが用意され、学生たちは興味のある企業の担当者が座るテーブルにつき、積極的に質問をしていた。

企業人事担当者を囲み、リラックスした雰囲気の昼食会

和やかな雰囲気で昼食会が終わると、業界説明会を再開。昼食会で刺激を受けた学生たちは、前半にも増した真剣な表情で臨んでいた。

東京海上日動火災保険株式会社関西業務支援部人事・総務グループの鳥越祐美さんは「悩みを素直にぶつけてくれて、学生の皆さんが一生懸命に将来を考えていることが伝わりました」と振り返りつつ、「当社の現在、未来の姿はもちろん、創業時から変わらない価値観や、『日本で一番〝人〟が育つ会社』をめざし、人材育成に力を入れていることなどを話しました。自分をしっかりと持って、活躍できるフィールドを見つけてほしい」と語った。

株式会社コーセー人事部の小坂竜也さんは「当社に興味を持って意欲的に耳を傾けてくれている学生が多い印象を受けました。こうした小規模の説明会は、学生との距離が近く、反応を見ながら進められますね。学生の皆さんがもう少し知りたい表情をした場合、その内容を深めに話したりと、ウェートバランスを調整しながら、より理解していただけるよう説明しています」と話した。

人事担当者だけでなく、ブースに若手社員を招いた企業も

成城大学　経済学部

沖本 彩華さん

今の自分の立ち位置を確認

学内でGD対策をするより、他大学の学生と、より本番に近い環境で高め合うことができました。ノウハウを一方的に教え込まれるというよりも、「実践重視」のスタイルだったので、いざGDをやってみて、今の自分に足りない部分がよくわかりました。茶話会でも、ここでしか出会えない関西・九州の仲間と、観光名所はもちろん（笑）お互いの就活状況を情報交換。自分の立ち位置を客観的に確認できる、とてもよい機会となりました。

甲南大学　経営学部

廣尾 友輔さん

自分の将来がさらにクリアに

OB・OG懇談会の時間をフル活用して情報収集。地元を離れて東京で勤務されている実感や、皆さんの会社の採用状況まで、同じ大学の先輩だからこそ教えていただけるものばかりでした。先輩と交流できるこのような機会は、普段の学内でもたくさん設定されているので、自分の将来像をよりクリアに描けます。業界説明会では、今興味のある業界を掘り下げつつ、さらに知りたい他業界の研究も進みました。３月からの説明会に、スムーズに臨めそうです。

北九州市立大学　国際環境工学部

相田 洋介さん

情報交換できる他大学の友人たち

他大学の人からの刺激を受けたくて参加しました。GDや情報交換会で話すと、やはり関東、関西の人たちの活動の早さを実感しています。すでに企業セミナーや数多くのインターンに参加している話を聞いて焦りを感じました。連絡先を交換したので、関東や関西に行く時には情報を聞いて参考にしたいです。今後は足りないと感じた自己分析をきちんとして、キャリアセンターをもっと活用しながら本腰を入れて就活を進めていこうと思っています。

甲南大学　文学部

森　未希さん

業界説明会の就活体験談が参考に

GDでは同じ大学生でも考え方がみんな違うことに驚き、意見をまとめることの難しさを知りました。自分がどんな提案をすればいいのかを確認できたのが良かったです。また、業界説明会では、大きな説明会では聞けない人事の方が体験した就活の話なども聞けて、大変ためになりました。参加してみて、自分が全く活動できていないことがわかったので、業界をもっと研究するなどして、まずは就活の行動の指針を決めていきたいです。

KONAN INFINITY

甲南大学の融合型グローバル教育

100 100th ANNIVERSARY KONAN GAKUEN

- 「学内留学」の場・グローバルゾーンで留学生との交流を通して学びながら、グローバル社会に向けた融合力を磨く。
- 留学をめざす学生に1～2年次から留学のための英語集中コースを用意。
- 留学先が世界125校に拡大。学内交流から短期・長期留学まで多様な留学プログラム。
- ベルリッツ、ECCと連携し実践的なビジネス英語プログラムを展開。
- 国際交流や留学を経験し、グローバルに活躍した学生を評価認定。

専門能力　国際力　行動力

甲南大学
●岡本キャンパス ●西宮キャンパス ●ポートアイランドキャンパス
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1 tel.078-431-4341（代表） KONAN へアクセス！ http://www.konan-u.ac.jp/